

ハイキング部だより

第153回

平成28年(2016年)7月2日(土)～蜻蛉池公園のアジサイ
コース: JR久米田駅～久米田寺～久米田池～蜻蛉池公園～
～JR東岸和田駅(約13キロ)

参加者 16名

30度を越す真夏日のもと第153回ハイキングを実施しました。阪和線久米田駅を10時出発。久米田寺、久米田池、蜻蛉池公園を巡り東岸和田駅までの13キロを歩きました。

久米田寺は、久米田池を管理するため行基によって734年に創建されたもので境内も広く歴史を感じさせる立派な寺でした。行基が作ったといわれる久米田池は、大阪府最大の面積を持つ池で、地元の人が周りをウォーキングしていました。第93回ハイキング(平成23年6月)で行った狭山池も行基によって作られました。行基はこのほかにも20ほどの池を作り49の寺を作っています。行基は、河内国大鳥郡家原(現堺市)で668年に生まれました。河内国は、周囲を山に囲まれ、川の流れが急峻で農業には貯水池が必要でした。布教活動で農民の悩みを知った行基は、灌漑用の池を作り住民から感謝されました。10月の「行基祭」では、水を利用することへの感謝の気持ちと五穀豊穡を祈って、だんじりが久米田寺に立ち寄るようです。

蜻蛉池のアジサイは、40種類1万本と言われていますが、すでに見頃を過ぎていました。そのせいか土曜日というのに観客はまばらでした。池のほとりで昼食をとり例によって「益田市の話しよう」ほか数曲を合唱して東岸和田駅に向かいそこで解散しました。

ところで、森元さんが「椋神社」の新聞切り抜きを持ってきてくれました。椋神社は、埼玉県秩父市にあり1884年養蚕農家たちが武装蜂起した「秩父事件」で知られた神社です。今日は、土生さんの姓と同じ「土生神社」の傍を通りました。いわれを調べてみようと思います。



久米田寺



久米田池



蜻蛉池公園







第153ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 蜻蛉池公園のアジサイ ～

日 時： 平成28年7月2日(土) 午前10時 JR阪和線「久米田駅」集合

コース： JR久米田駅～久米田寺～久米田池～包近(かねちか)～
蜻蛉池公園～泉光寺～JR東岸和田駅(約13キロ)

岸和田市には、アジサイの名所、みどころが沢山ありますが、中でも蜻蛉池公園は約40種類、10,000本の色とりどりのアジサイが咲き乱れ壮観です。蜻蛉公園にはあじさい園のほか水仙園など季節の花々を鑑賞することができます。

久米田池は、大阪府内最大の面積を持ち、周囲2.6キロ、農業用水として80ヘクタールもの水田をうるおしています。冬季には水鳥が飛来するなど豊かな自然資源として貴重な存在です。

久米田寺は、高野山真言宗の寺院で、行基によって開削されたため池久米田池を維持管理するため行基によって創建されました。

